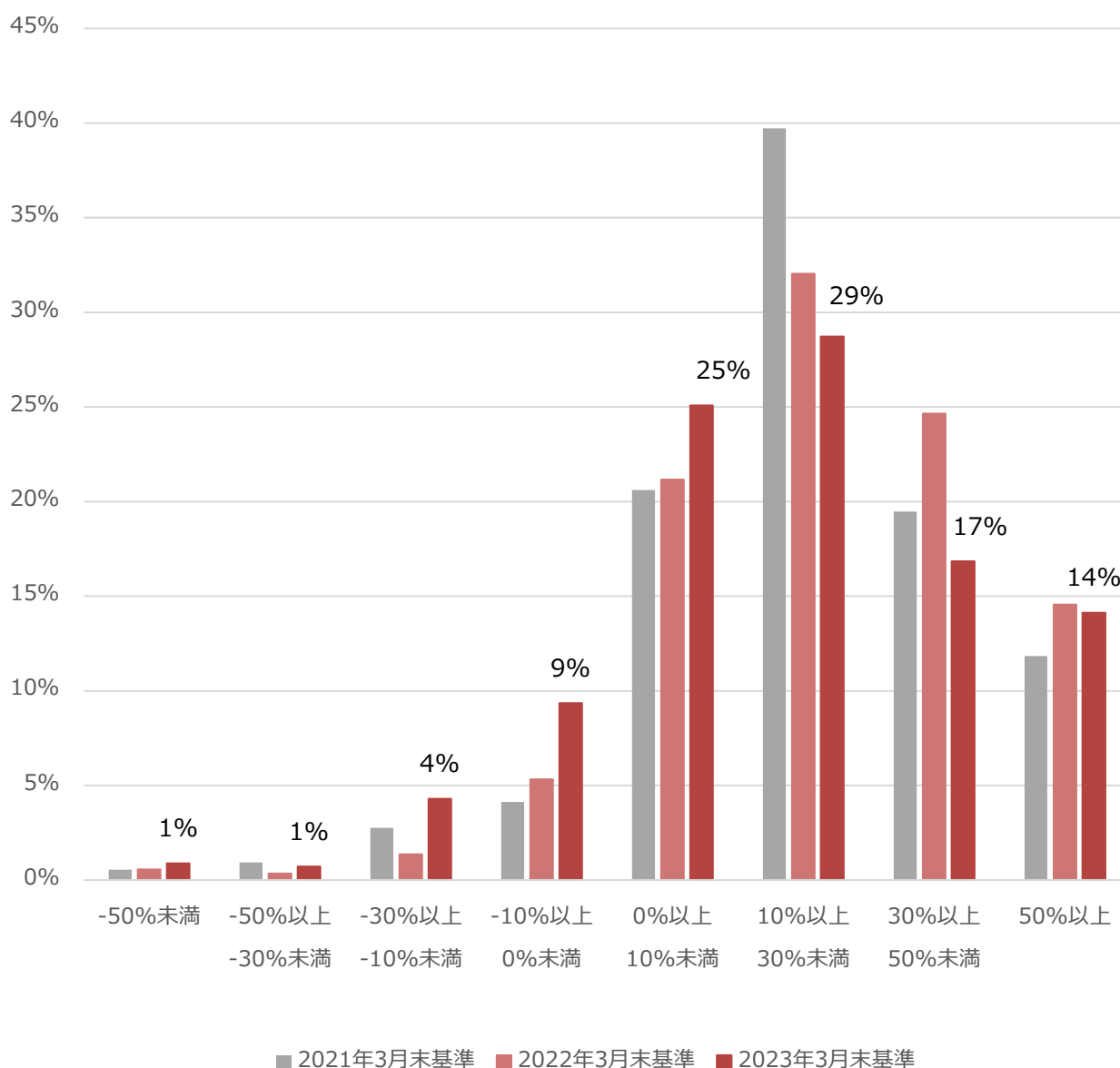


## 投資信託・外貨建保険の販売会社における比較可能な共通 KPI

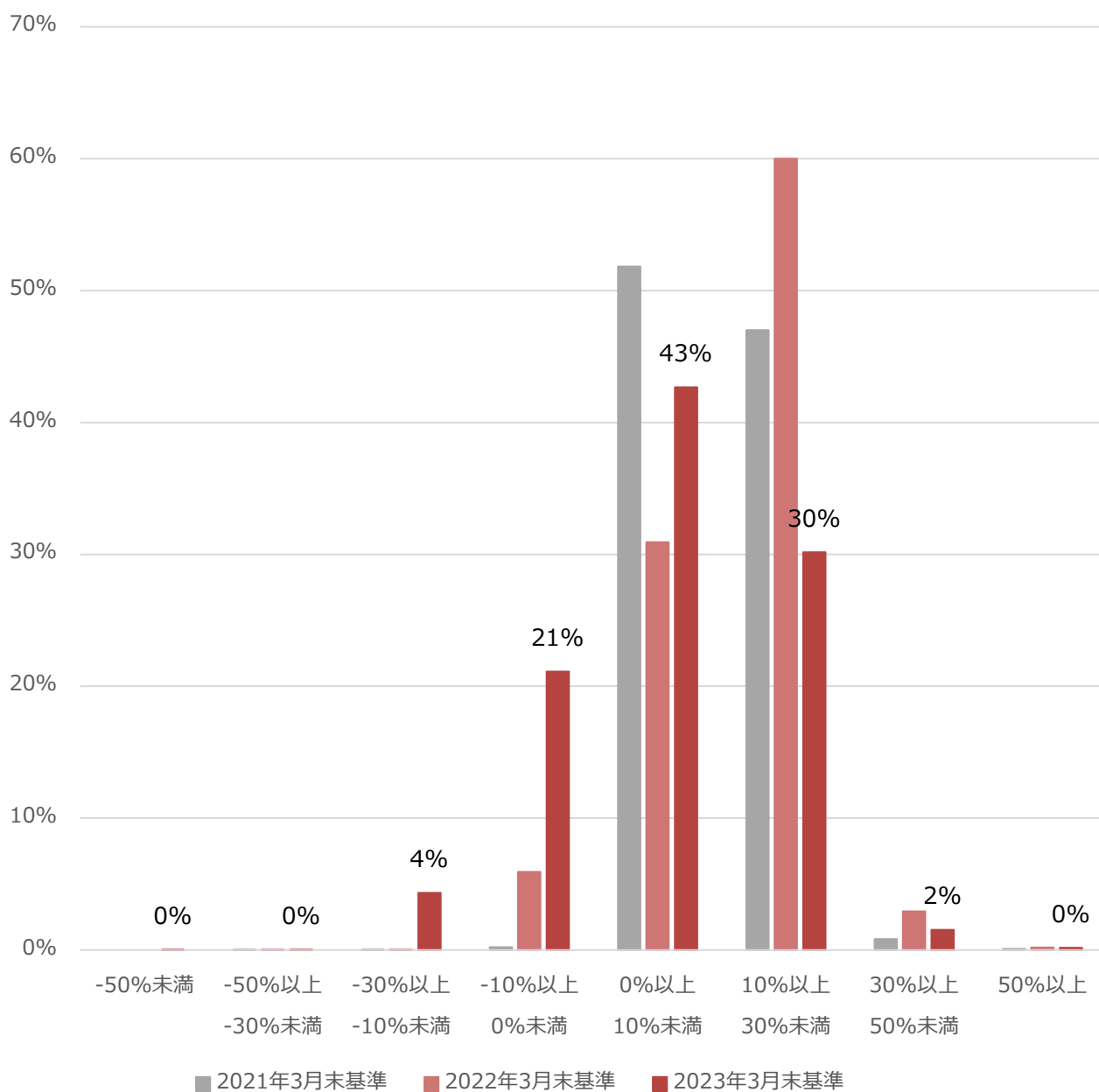
「投資信託・外貨建保険の販売会社における比較可能な共通 KPI」について、2023 年 3 月末時点の当社実績を以下の通り公表します。

### 投資信託の運用損益別お客様比率<sup>i</sup>



<sup>i</sup> 毎年 3 月末時点（基準日）で投資信託を保有されている個人のお客様を対象に、運用損益を「基準日時点の評価金額 + 累計受取分配金額（税引後） + 累計売付金額 - 累計買付金額（含む消費税込の販売手数料） / 基準日時点の評価金額」にて計算の上、損益状況の区分ごとにお客様数比率を示しております。なお、上場 ETF、上場 REIT、公社債投信、私募投信等は除きます。（集計期間：2013 年 4 月～）

## ファンドラップの運用損益別お客様比率<sup>ii</sup>



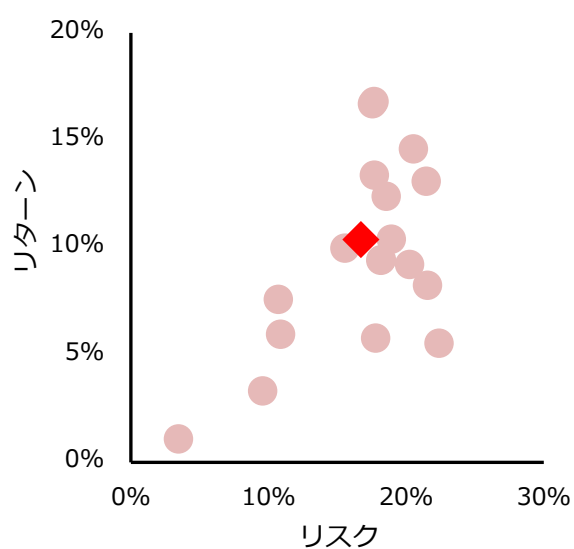
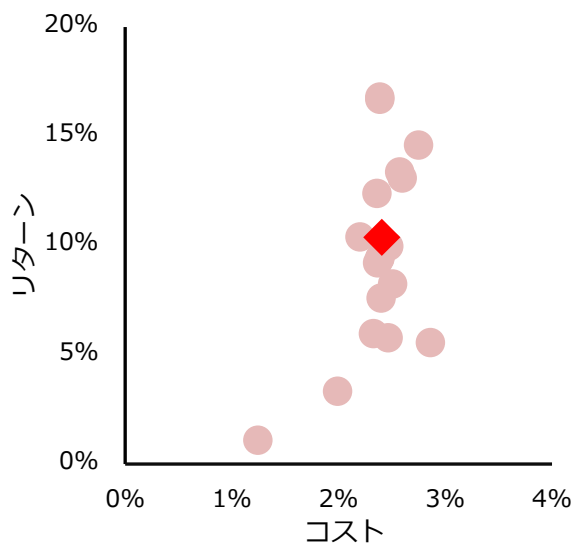
<sup>ii</sup> 各四半期末時点（基準日）で投資一任契約に基づき運用中（運用期間が1か月未満を除く）の個人のお客様を対象に、運用損益を「(基準日時点の評価金額<※>+累計払戻金額-累計払込金額) / 基準日時点の評価金額<※>」にて計算の上、損益状況の区分ごとにお客様数比率を示しております。

※投資一任報酬等の期中費用控除後の金額

# 投資信託のコスト・リターン及びリスク・リターン<sup>iii</sup>

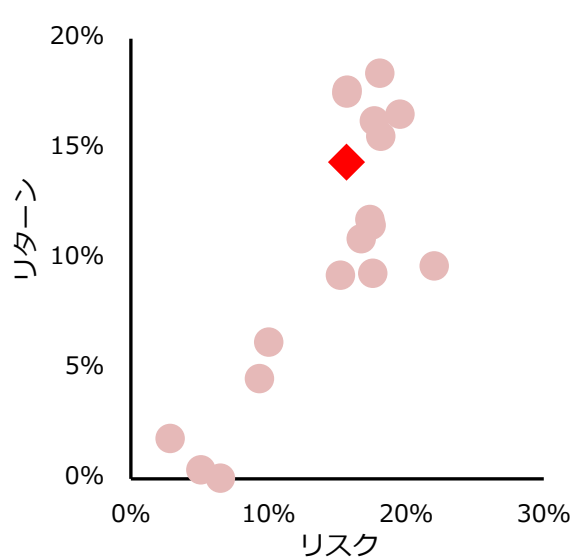
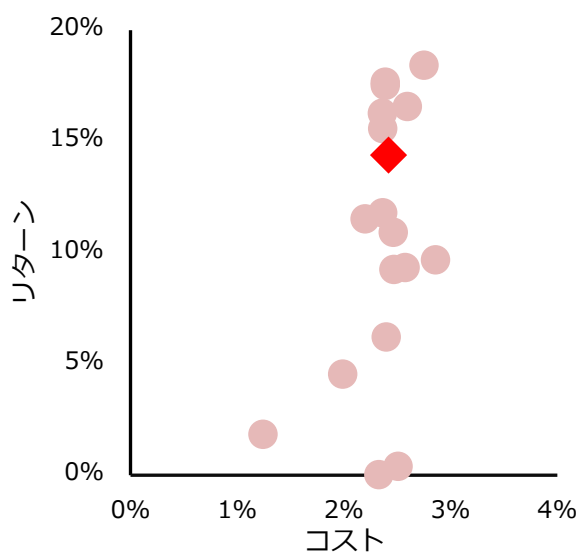
## 2023年3月末基準

残高加重平均値 (◆)	リターン	コスト	リスク
	10.37%	2.41%	16.72%



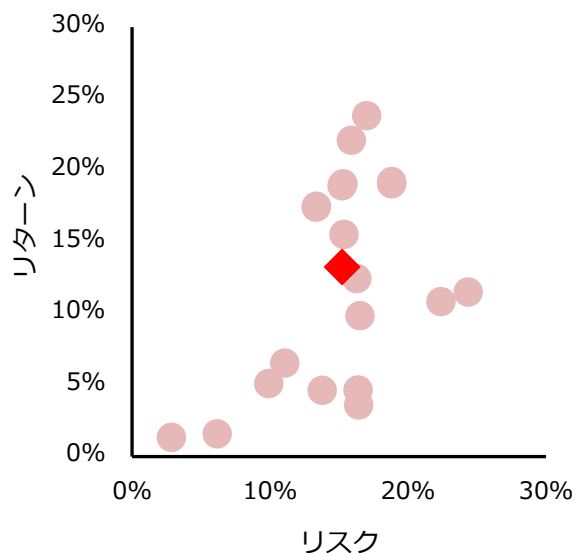
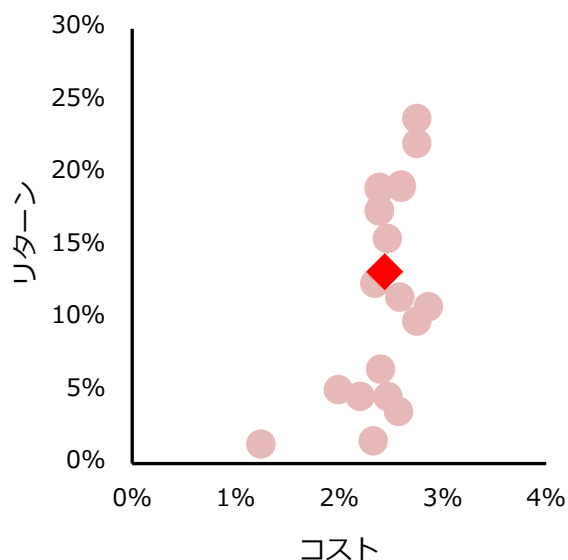
## 2022年3月末基準

残高加重平均値 (◆)	リターン	コスト	リスク
	14.39%	2.42%	15.69%



## 2021年3月末基準

残高加重平均値 (◆)	リターン	コスト	リスク
	13.23%	2.44%	15.22%



iii 各基準日時点で、預り残高上位 20 銘柄（設定 5 年以上）を対象にしております。ただし、ファンドラップ専用投信、上場 ETF、上場 REIT、公社債投信、私募投信等は除きます。各基準日において計算対象となるファンドは次頁以降の「お預り残高上位 20 銘柄」をご参照ください。また、リターン、コスト及びリスクの各項目については以下のように定義しております。

リターン：過去 5 年間のトータルリターン（年率換算）

コスト：各基準日時点の販売手数料率（税込み）の 1/5 と信託報酬率（税込み）の合計値

リスク：過去 5 年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）

## お預り残高上位 20 銘柄

毎年 3 月末時点（基準日）におけるお預り残高上位 20 銘柄（基準日時点において設定から 5 年以上経過したファンドを対象とします）を過去 3 年分掲載いたします。（外貨建て投資信託は除く）

2023年3月末	
銘柄名	
1	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型
2	野村インド株投資
3	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型（為替ヘッジあり） 予想分配金提示型
4	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース（為替ヘッジなし）
5	フィデリティ・USリート・ファンドB（為替ヘッジなし）
6	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）
7	netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース（為替ヘッジなし）
8	マイストーリー分配型（年6回）Bコース（為替ヘッジなし）
9	次世代通信関連世界株式戦略ファンド
10	野村PIMCO・世界インカム戦略ファンドAコース（為替ヘッジあり 年2回決算型）
11	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド
12	スパークス・新・国際優良日本株ファンド
13	野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース） 毎月分配型
14	キャピタル世界株式ファンド
15	グローバル・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）
16	マイ・ロード
17	野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース） 毎月分配型
18	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Aコース（為替ヘッジあり）
19	野村グローバルAI関連株式ファンドBコース（為替ヘッジなし）
20	UBS世界公共インフラ債券投信（通貨選択型）円コース（毎月分配型）

2022年3月末

銘柄名

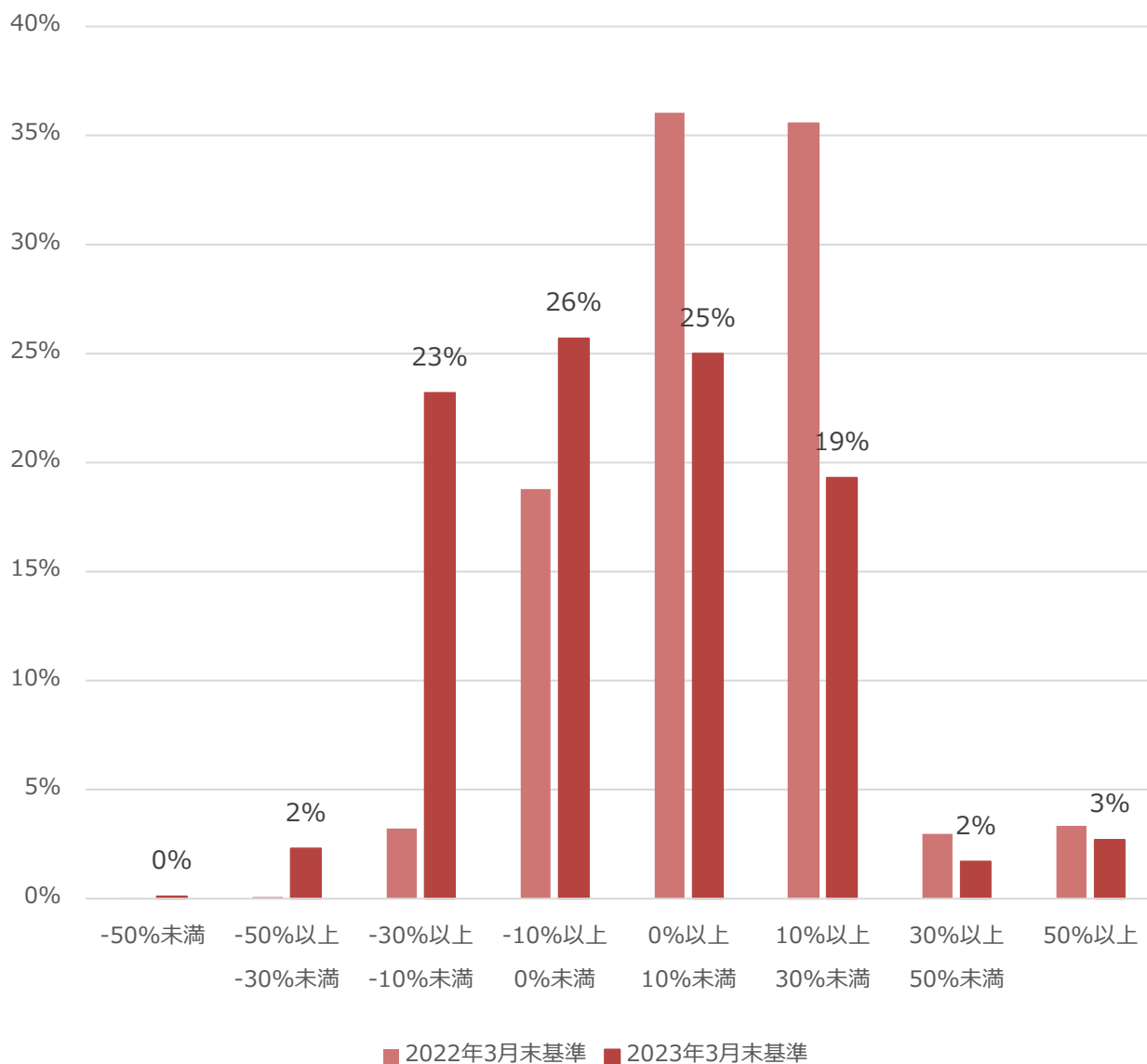
- 1 アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし)予想分配金提示型
- 2 アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Cコース毎月決算型(為替ヘッジあり)予想分配金提示型
- 3 野村インド株投資
- 4 フィデリティ・USリート・ファンドB (為替ヘッジなし)
- 5 アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Bコース (為替ヘッジなし)
- 6 netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース (為替ヘッジなし)
- 7 ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド (毎月分配型)
- 8 マイストーリー分配型 (年6回) Bコース (為替ヘッジなし)
- 9 野村PIMCO・世界インカム戦略ファンド Aコース (為替ヘッジあり 年2回決算型)
- 10 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信 (米ドルコース) 毎月分配型
- 11 UBS世界公共インフラ債券投信 (通貨選択型) 円コース (毎月分配型)
- 12 野村グローバルAI関連株式ファンド Bコース (為替ヘッジなし)
- 13 グローバル・ロボティクス株式ファンド (1年決算型)
- 14 スパークス・新・国際優良日本株ファンド
- 15 netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース (為替ヘッジあり)
- 16 アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Aコース (為替ヘッジあり)
- 17 野村グローバルAI関連株式ファンド Aコース (為替ヘッジあり)
- 18 マイ・ロード
- 19 キャピタル世界株式ファンド
- 20 フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド

2021年3月末

銘柄名

- 1 アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし)予想分配金提示型
- 2 野村インド株投資
- 3 アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Cコース毎月決算型(為替ヘッジあり)予想分配金提示型
- 4 ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)
- 5 フィデリティ・USリート・ファンドB(為替ヘッジなし)
- 6 netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース(為替ヘッジなし)
- 7 マイストーリー分配型(年6回) Bコース(為替ヘッジなし)
- 8 UBS世界公共インフラ債券投信(通貨選択型)円コース(毎月分配型)
- 9 アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Bコース(為替ヘッジなし)
- 10 netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース(為替ヘッジあり)
- 11 グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)
- 12 スパークス・新・国際優良日本株ファンド
- 13 野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)毎月分配型
- 14 マイ・ロード
- 15 フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド
- 16 アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Aコース(為替ヘッジあり)
- 17 ノムラ・アジア・シリーズ(ノムラ・印度・フォーカス)
- 18 グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)
- 19 フィデリティ・ジャパン・オープン
- 20 ノムラ日本株戦略ファンド

## 外貨建保険の運用評価別お客様比率<sup>iv</sup>



<sup>iv</sup> 保険会社から提供されたデータをもとに算出しております。

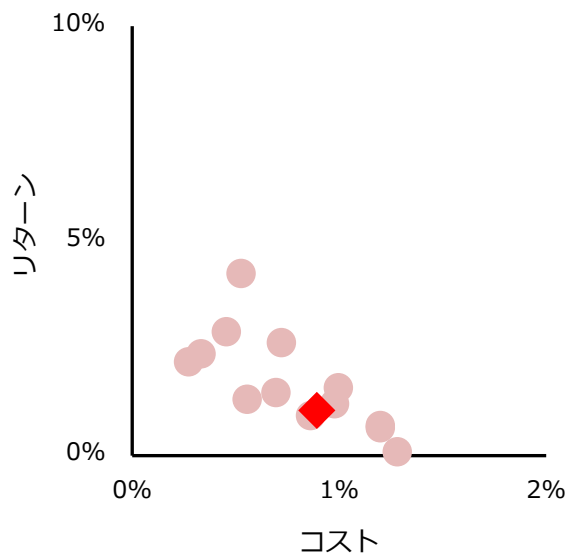
毎年3月末時点（基準日）で外貨建一時払保険を契約されている個人のお客様を対象に、運用評価を（基準日時点の解約返戻金額+基準日時点の既支払金額）-契約時点の一時払保険料/契約時点の一時払保険料（いずれも円換算）にて計算の上、運用評価の区分ごとにお客様数比率を示しております。なお、基準日時点で解約済の契約、年金の支払いが開始している年金契約（据置期間の契約も含む）は除きます。また、外貨建医療保険、外貨建平準払保険、介護保障（介護保障割合を選択できる商品除く）や特定疾病保障等、生前給付の保障が組み込まれている商品も除きます。



## 外貨建保険の銘柄別コスト・リターン<sup>v</sup>

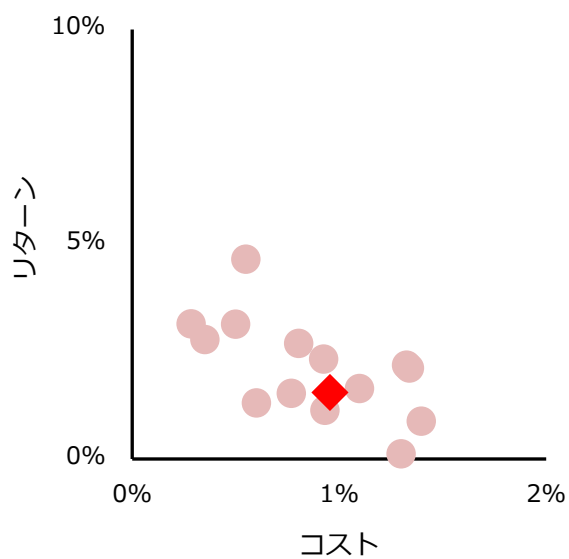
### 2023年3月末基準

残高加重平均値 (◆)	リターン	コスト
	1.05%	0.89%



### 2022年3月末基準

残高加重平均値 (◆)	リターン	コスト
	1.61%	0.96%



---

v 保険会社から提供されたデータをもとに算出しております。

毎年3月末時点（基準日）で保険契約開始から60か月以上経過した契約が存在する銘柄を対象にコストとリターンを示しております。なお、基準日時点で解約済の契約、年金の支払いが開始している年金契約（据置期間の契約も含む）は除きます。また、外貨建医療保険、外貨建平準払保険、介護保障（介護保障割合を選択できる商品除く）や特定疾病保障等、生前給付の保障が組み込まれている商品も除きます。各基準日において対象となる銘柄は次頁以降の「外貨建保険の銘柄別コスト・リターン（上位20銘柄）」をご参照ください。

各項目については以下のように定義しております。

コスト：個別銘柄のコストは、各契約のコスト率について、保険会社が支払う代理店手数料のうち、新契約手数料率を基準日までの契約期間(月単位)で除したものと年間の継続手数料率を使用することで算出し、各契約のコスト率を各契約の契約時点の一時払保険料（円換算）で加重平均しております。また契約期間の途中で継続手数料率の取扱い手数料支払いが完了している場合、支払いがあった年度分の継続手数料率を累積した上で経過期間に基づき年率換算を行っております。

リターン：各契約のリターン率について、 $(\text{基準日時点の解約返戻金額} + \text{基準日時点の既支払金額} - \text{契約時点の一時払保険料}) \div (\text{契約時点の一時払保険料})$  を年率に換算し、各契約のリターン率を、各契約の契約時点の一時払保険料で加重平均しております（いずれも円換算）。また解約返戻金額については時価評価を行うため、金利変動による市場価格調整(MVA)を反映しております。

## 外貨建保険の銘柄別コスト・リターン（上位 20 銘柄）<sup>vi</sup>

2023年3月末	
銘柄名	
1	マニユライフ終身保険<円建/外貨建>
2	メットライフ終身保険<円建/米ドル建/豪ドル建>
3	第一フロンティア終身保険（外貨建・定期受取型）
4	マスミューチュアル終身保険<豪ドル建>
5	三井住友プライマリー外貨建定額終身保険
6	第一フロンティア投資型年金（外貨建・ターゲット型）
7	マスミューチュアル終身保険<米ドル建>
8	第一フロンティア終身保険（円建/外貨建・無告知型）
9	ニッセイ・ウェルス定額年金<外貨建>
10	マスミューチュアル終身保険<外貨建・無告知型>
11	アクサ投資型年金<米ドル建>
12	マニユライフ定額年金<外貨建・介護保障型>
13	三井住友プライマリー通貨選択型終身保険
14	三井住友プライマリー外貨建定額年金
15	三井住友プライマリー通貨選択型定額年金

2022年3月末

銘柄名

- 1 メットライフ終身保険<円建/米ドル建/豪ドル建>
- 2 マニユライフ終身保険<円建/外貨建>
- 3 第一フロンティア終身保険 (外貨建・定期受取型)
- 4 マスマニユライフ終身保険<豪ドル建>
- 5 第一フロンティア投資型年金 (外貨建・ターゲット型)
- 6 三井住友プライマリー外貨建定額終身保険
- 7 マスマニユライフ終身保険<米ドル建>
- 8 ニッセイ・ウェルス定額年金<外貨建>
- 9 アクサ投資型年金<米ドル建>
- 10 マスマニユライフ終身保険<外貨建・無告知型>
- 11 マニユライフ定額年金<外貨建・介護保障型>
- 12 三井住友プライマリー通貨選択型終身保険
- 13 三井住友プライマリー外貨建定額年金
- 14 三井住友プライマリー通貨選択型定額年金

vi 保険会社から提供されたデータをもとに算出しております。

基準日時点の解約返戻金額+基準日時点の既払金額の合計額で最大上位20銘柄を表示します。2022年3月末時点では対象となった14銘柄を、2023年3月末時点では対象となった15銘柄を表示しております。

投資信託のお申込み（一部の投資信託はご換金）にあたっては、お申込み金額に対して最大 5.5%（税込み）の購入時手数料（換金時手数料）をいただきます。また、換金時に直接ご負担いただく費用として、換金時の基準価額に対して最大 2.0%の信託財産留保額をご負担いただく場合があります。投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用として、国内投資信託の場合には、信託財産の純資産総額に対する運用管理費用（信託報酬）（最大 5.5%（税込み・年率））のほか、運用成績に応じた成功報酬をご負担いただく場合があります。また、その他の費用を間接的にご負担いただく場合があります。外国投資信託の場合も同様に、運用会社報酬等の名目で、保有期間中に間接的にご負担いただく費用があります。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動します。従って損失が生じるおそれがあります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なります。また、上記記載の手数料等の費用の最大値は今後変更される場合がありますので、ご投資にあたっては目論見書や契約締結前交付書面をよくお読みください。

野村ファンドラップの料金は、投資一任報酬とファンドラップ報酬の合計額となります。投資一任報酬は固定報酬制と実績報酬併用制があり、固定報酬制では最大で運用資産の 0.418%（税込み・年率）、実績報酬併用制では最大で運用資産の 0.209%（税込み・年率）＋運用益の積み上げ額の 11.0%（税込み）となります。ファンドラップ報酬は最大で運用資産の 1.320%（税込み・年率）となります。このほかに投資信託では運用管理費用（信託報酬）（最大で信託財産の 1.35%±0.70%（概算）（税込み・年率））、信託財産留保額（最大で信託財産の 0.5%）、その他費用をご負担いただきます。その他費用は運用状況等により変動するため、事前に上限額等を示すことができません。また、投資一任契約に基づく投資信託への投資は、投資信託の基準価額等が変動しますので損失が生じるおそれがあります。詳しくは、お客様向け資料、契約締結前交付書面及び目論見書をよくお読みください。

外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合が多くあります。

解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

野村証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商） 第 142 号

加入協会／日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会